

子口バキッズひろば 個別クラス 支援プログラム

1月 家

法人理念	<ul style="list-style-type: none"> ✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。 			
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週火 9:00～10:00 / 13:30～14:30 毎週水 14:30～15:30 毎週木 13:30～14:30	送迎：無
支援方針	<p>「家」をテーマに、ことばの発達を促します。 段ボールブロックを使って大きい家を作ったり、テントの中に入りごっこ遊びをして、家に親しみを持てるようなかかわりを行います。「台所には何がある?」「お風呂に何がある?」などと家の中に何があるか考えるようなやり取りを行い、ことばで家のなかのものを表現できるように取り組んでいきます。</p>			

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	身の回りを清潔に保つ 手を水にぬらす・石鹼を付けるといった手を洗う順番を確認しながら、手を洗う。丁寧に手を洗う。
	運動・感覚	大きい物を（段ボールブロック）を使って遊ぶ 段ボールブロックを使って家を組み立てて遊ぶ。 テントの中に入っておうちごっこなどのごっこ遊びを楽しむ。
	認知・行動	組み立てる 段ボールブロックを組み立てて遊ぶ。 家具（つくえ、いす、たんす、ベッドなど）の絵を切って貼り、トレジャーブックを作成する。
	言語 コミュニケーション	ごっこ遊びを通して応答的な言葉のやり取りを行う シルバニアファミリーを使用し、人形ごっこ遊びをする。 「いってきます」「ただいま」などの言葉のやり取りを行う。 シルバニアファミリーの家具を見たり、家に関する絵本を見ながら、「お風呂の中に何がありますか?」「キッチンに何がありますか?」などのやり取りを行う。
	人間関係 社会性	相手の話を聞いて自分の要求も伝える ごっこ遊びを行いながら、相手の話を聞いて、それに応える。 「〇〇したい」「〇〇貸して」などと自分の要求も伝えらえるように、必要に応じてモデルを示していく。
	歌・絵本など	絵本「わたしのいえ あなたのいえ」 歌「てんやのおもち」「あかいやねのいえ」
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	近所の人にご挨拶をする。	
移行支援	就学先への配慮について検討する	
職員の質の向上	「世界一幸せな国」オランダの教育に学ぶ “イエナプラン教育を考えよう！！”	
主な行事等		